

データ更新キット自動更新通知ツール 操作説明書

第4版



目次

1. はじめに.....	1
2. 操作説明.....	1
3. 補足.....	4
3-1. パスワードの確認ができなかった場合.....	4
3-2. 個別でデータを選択して更新.....	6
3-3. 非表示リストの登録及び解除.....	10
3-4. インストール作業の中断.....	11
3-5. データのインストールに失敗.....	13

1. はじめに

本ツールは、更新可能なデータ更新キットの通知及び、データ更新キットのダウンロードからパスワード認証、インストールまでを自動で行うためのツールで、テクノス V2 起動時に自動的に起動されます。

更新可能なデータ更新キットが存在しない場合、またはご利用のパソコンがインターネットに接続されていない場合は、起動されません。

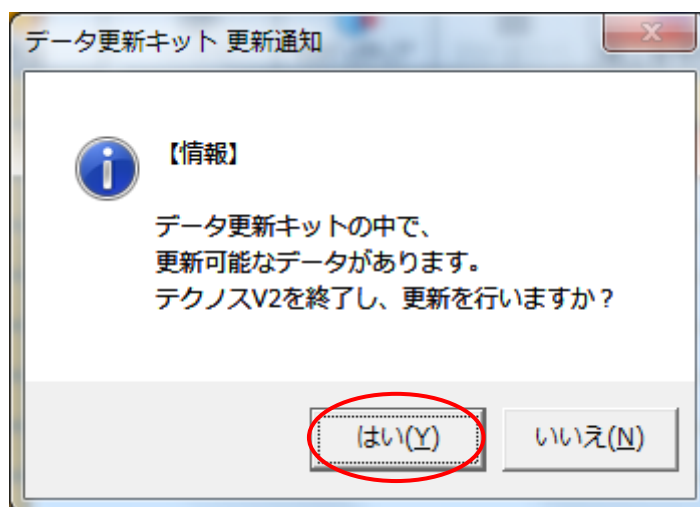
なお、本書では全府県のデータを契約している場合の説明を行っています。

2. 操作説明

ここでは、操作について説明します。

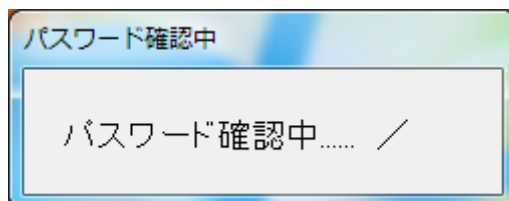
(1) 更新の通知

更新可能なデータ更新キットが存在する場合、起動時に以下の画面が表示されます。更新を行う場合は「はい」をクリックします。



(2) パスワードの確認

「はい」をクリックすると以下の画面が表示され、パスワードの確認が自動で行われます。

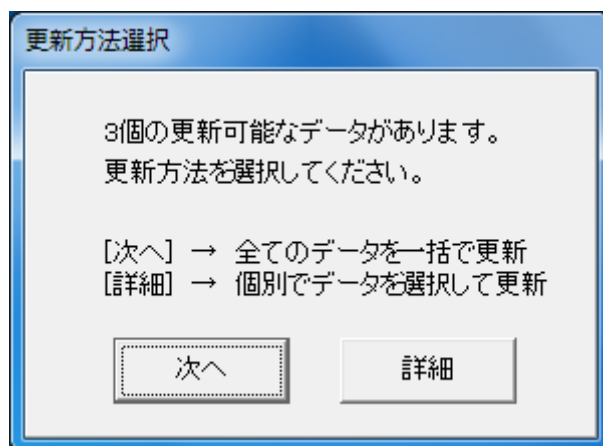


※上の画面が表示された後、(3) 更新方法の選択で説明する画面とは違う画面が表示された場合は、3-1を参照してください。

(3) 更新方法の選択

パスワードの確認が終了すると更新方法の選択画面が表示されるので、全てのデータを一括で更新を行う場合は「次へ」をクリック（推奨）
個別でデータを選択して更新を行う場合は「詳細」をクリックします。

※個別でデータを選択して更新を行う場合は、3-2を参照してください。



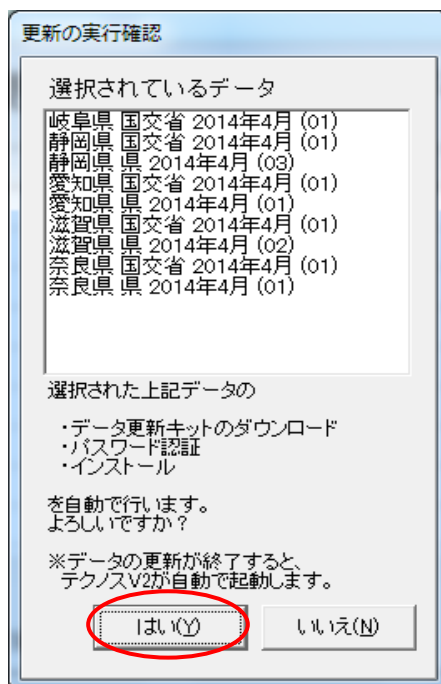
(4) 更新を実行するデータの確認

「次へ」をクリックすると、更新を行うデータの一覧が表示されます。

データの一覧を確認した上で、「はい」をクリックします。

データ更新キットのダウンロード、パスワード認証、インストールが自動で行われます。

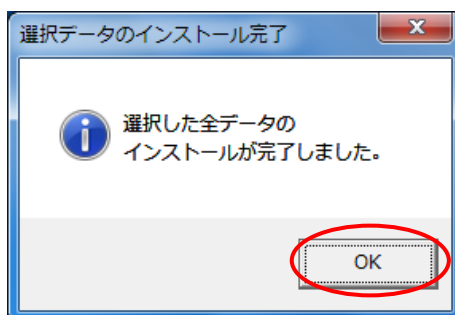
「はい」をクリックした後は、(5) インストール完了の画面が表示されるまで操作を行わないでください。



(5) インストール完了

インストールが完了すると、以下の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。

この時、テクノス V2 が起動していなければ、自動でテクノス V2 が起動されます。



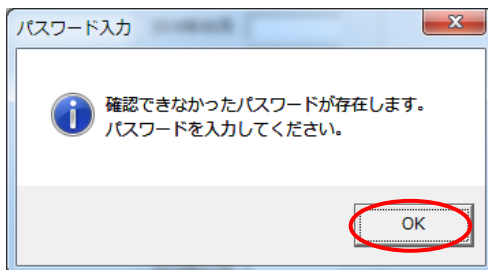
※上の画面とは違う画面が表示された場合は、3-5を参照してください。

3. 補足

3-1. パスワードの確認ができなかった場合

(1) 本ツール起動時

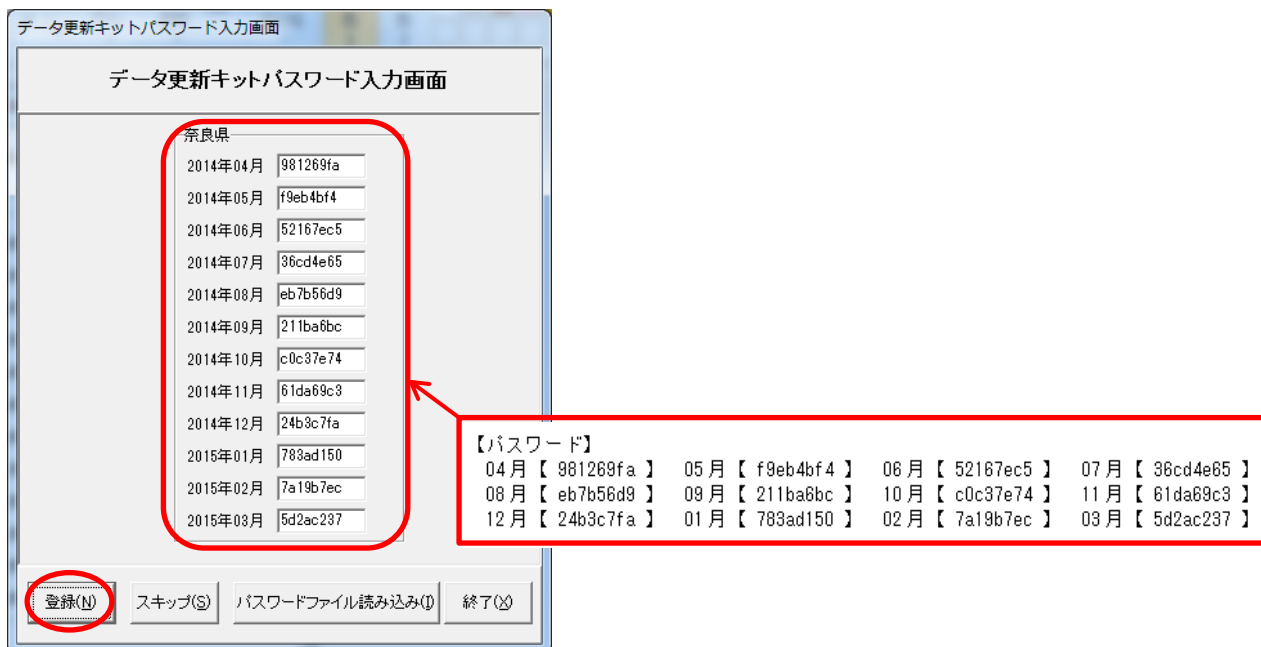
パスワードの確認ができなかった場合、以下の画面が表示されるので、「OK」をクリックします。



すると、以下の画面が表示されます。

各入力欄に事前に発行されたパスワードを入力した後、「登録」をクリックし、パスワードを登録します。

※「スキップ」をクリックするとパスワードの登録をスキップできますが、後程、パスワードを入力しなければいけない場面が出てくる場合があります。



(2) 更新の実行直前

1回目のパスワード入力画面でパスワードを登録していない、かつ、パスワードが登録されていないデータの更新を実行をしようとする、以下の画面が表示されます。

以下の画面が表示されたら、事前に発行されたパスワードを入力した後、「登録」をクリックし、パスワードを登録します。

データ更新キットパスワード入力画面

データ更新キットパスワード入力画面

奈良県

2014年04月 981269fa

【パスワード】

04月【 981269fa 】	05月【 f9eb4bf4 】	06月【 52167ec5 】	07月【 36cd4e65 】
08月【 eb7b56d9 】	09月【 211ba8bc 】	10月【 c0c37e74 】	11月【 61da69c3 】
12月【 24b3c7fa 】	01月【 783ad150 】	02月【 7a19b7ec 】	03月【 5d2ac237 】

登録(N) パスワードファイル読み込み(I) 戻る(B)





3-2. 個別でデータを選択して更新

(1) データの選択画面説明

2. 操作説明の(3)の画面で「詳細」をクリックすると以下の画面が表示されます。ここでは、以下の画面の操作で使用するもの及びセルについて説明します。



番号	名称	役割
①	操作説明書を開く	本ツールの操作説明書を開きます。
②	更新データの年度指定	ここで指定された年度の更新可能なデータを表示します。
③	更新の実行	選択されたデータの更新を行います。
④	全て選択	更新可能なデータを全て選択します。
⑤	全て選択解除	選択されているデータを、全て未選択の状態にします。
⑥	非表示リスト登録	選択されているデータを非表示リストに登録します。 非表示リストに登録されたデータは、非表示解除を行わない限り、通知が届かなくなります。 ※このボタンについては、3-3を参照してください。
⑦	非表示解除	非表示リストに登録されているデータをリストから外します。 ※このボタンについては、3-3を参照してください。
⑧	終了	本ツールを終了し、テクノス V2 が起動していない状態であれば、テクノス V2 を起動します。

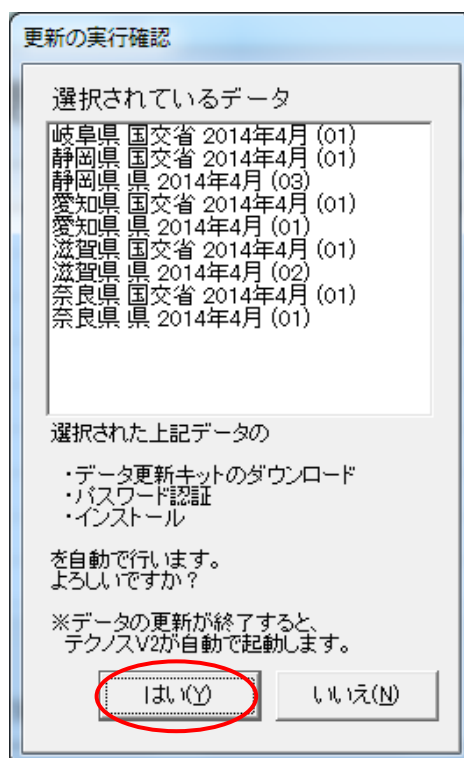
セル	状態	説明
	選択中	選択されているデータです。
	未選択	選択されていないデータです。
	非表示	非表示リストに登録されているデータです。
	選択可能なデータが存在しない	既に更新済み、もしくはまだリリースされていないデータです。

(2) 更新の実行

データの選択を行った後、③の「更新の実行」をクリックします。

すると、以下の画面が表示されるので、表示されているデータの一覧が選択したデータと同じかどうかを確認した後、「はい」をクリックします。

データ更新キットのダウンロードが開始されます。

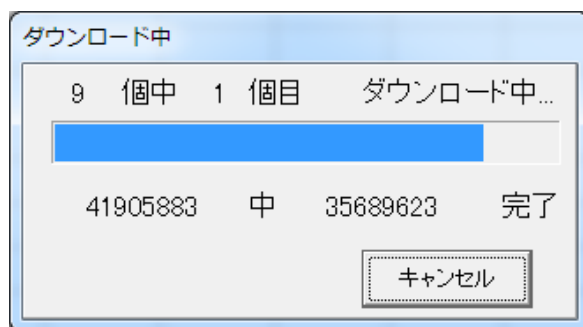


(3) データ更新キットのダウンロード

データ更新キットのダウンロード中は、以下の画面が表示されます。

ダウンロードが完了すると、データ更新キットのパスワード認証、インストールが自動で開始されます。

「キャンセル」をクリックするとダウンロードを中断し、データの選択画面へ戻ります。

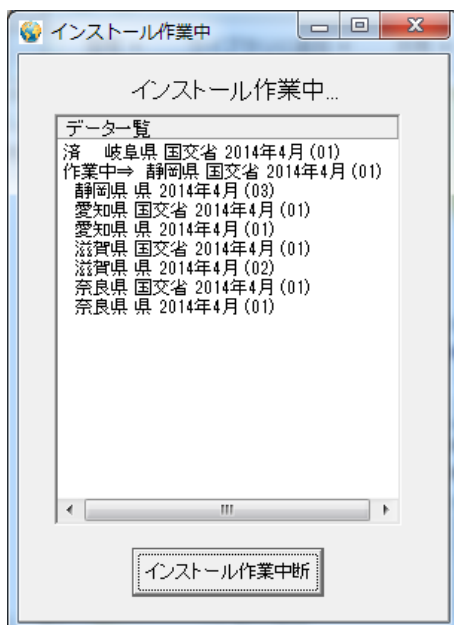


(4) データ更新キットのインストール

インストール作業へ移ると、以下の画面が表示されます。

作業の進捗状況については、
作業が終了したデータは[済]、
作業中のデータ[作業中⇒]、
と、それぞれ左側に表示されます。

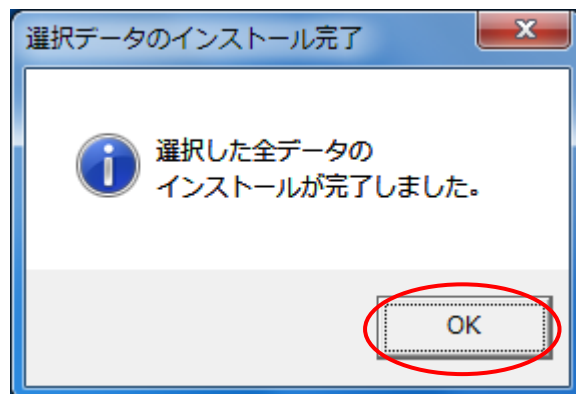
作業待ちのデータは左側に何も表示されません。



※「インストール作業中断」については、3-4を参照してください。

(5) 更新の完了

選択したデータ更新キットのインストールが終わると以下の画面が表示されるので「OK」をクリックし、更新を完了させます。



※上の画面とは違う画面が表示された場合は、3-5を参照してください。

(6) プログラムの終了

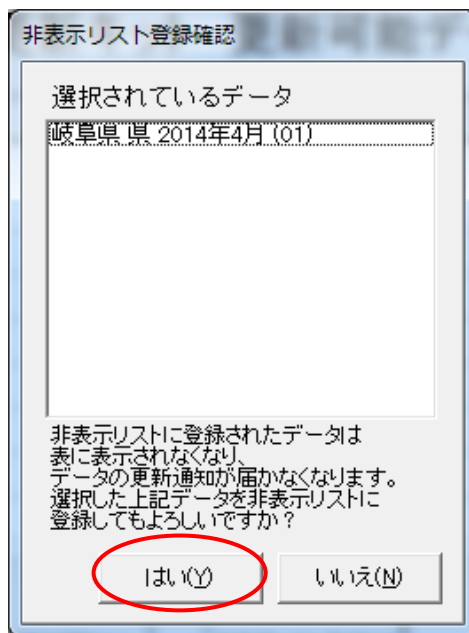
⑧の「終了」をクリックすると、ツールが終了します。

この時、テクノス V2 が起動していなければ、自動で起動されます。



3-3. 非表示リストの登録及び解除

(1) 非表示リスト登録

データの選択を行った後、⑥「非表示リスト登録」をクリックします。
すると、以下の画面が表示されるので、表示されているデータの一覧が選択したデータと同じかどうかを確認した後、「はい」をクリックします。





すると、下表の様にセルの状態が変化し、以後、非表示解除を行わない限り新しいデータの通知が届かなくなります。

非表示設定前	非表示設定後
	

(2) 非表示解除

非表示リストに登録したデータの非表示状態を解除するには、非表示状態になっているセルをクリックした後、⑦の「非表示解除」をクリックします。

すると、下表の様にセルの状態が変化し、再度選択可能な状態になります。

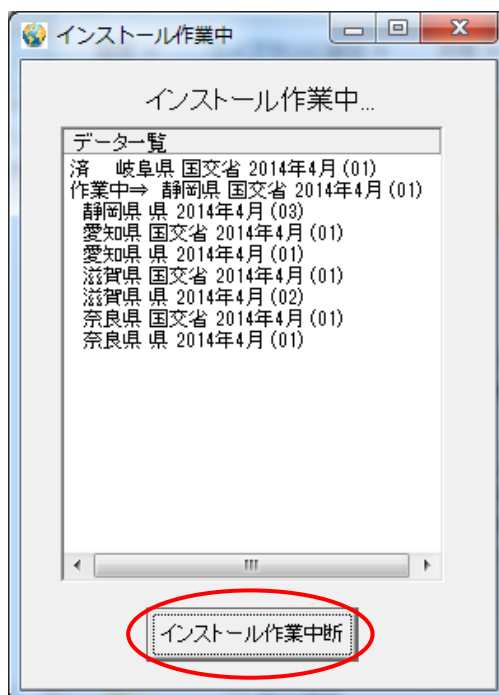
非表示解除前	非表示解除後
	

3-4. インストール作業の中断

(1) インストール作業時の画面

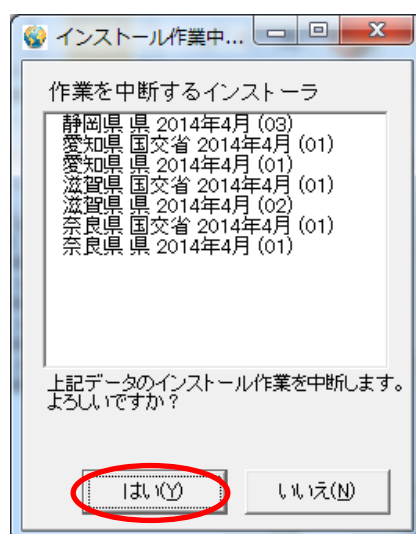
インストール作業の中断は、以下の画面が表示されている時に行います。

赤丸で囲った、「インストール作業中断」をクリックすると、以下の画面が表示されます。



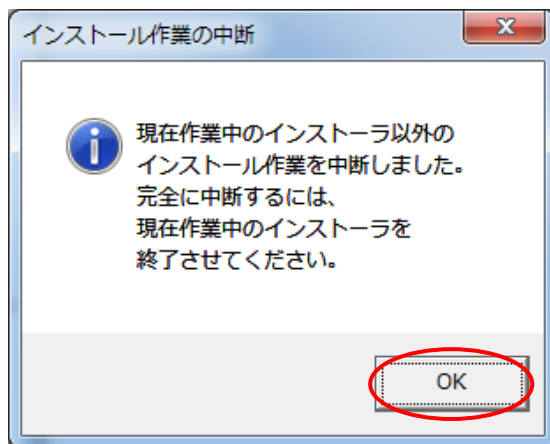
(2) インストール作業を中断するデータの確認

インストール作業を中断するデータの確認を行った後、間違いが無ければ「はい」をクリックしてください。インストール作業が中断されます。



(3) インストール作業の中断完了

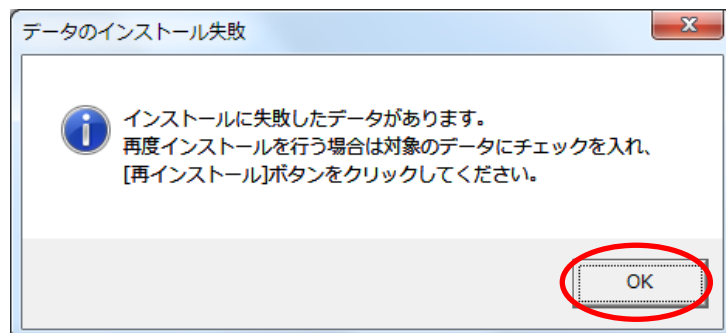
インストール作業が中断されると、以下の画面が表示されるので、「OK」をクリックします。



※ここでインストール作業が中断されるのは、インストール作業中以外のインストーラです。作業中のインストーラについてはインストーラ側から終了させてください。

3-5. データのインストールに失敗

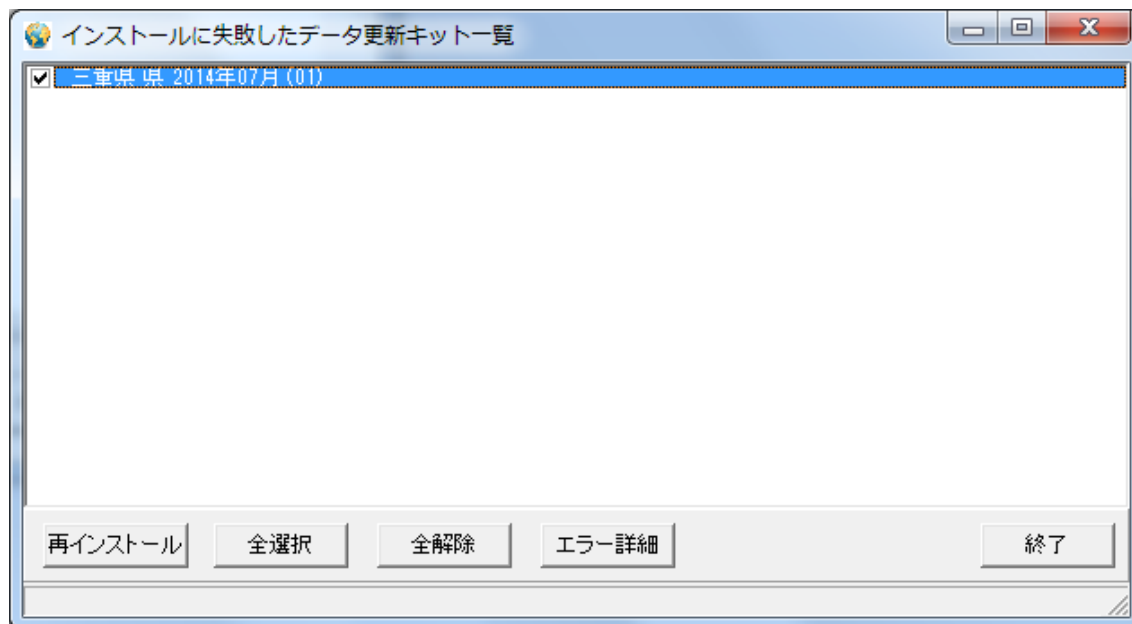
インストールに失敗したデータが存在すると以下のメッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。



すると、以下の画面が表示されます。

再度データのインストールを行う場合は対象のデータにチェックを入れ、「再インストール」をクリックします。

エラーが発生したファイルとエラー内容を確認したい場合は対象のデータを選択し、「エラー詳細」をクリックします。

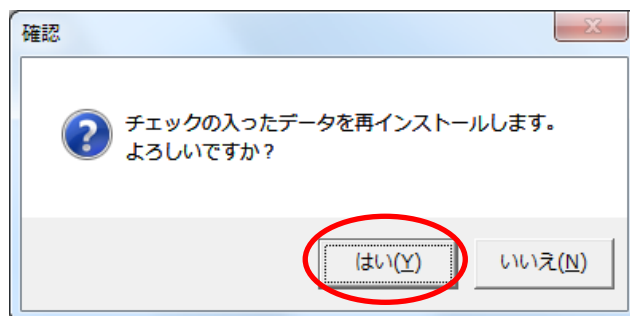


※上の画面は三重県 2014年 07月(01)データ更新キットでインストールに失敗した場合

「再インストール」をクリックすると以下の画面が表示されるので、チェックの入ったデータを確認した上で「はい」をクリックします。

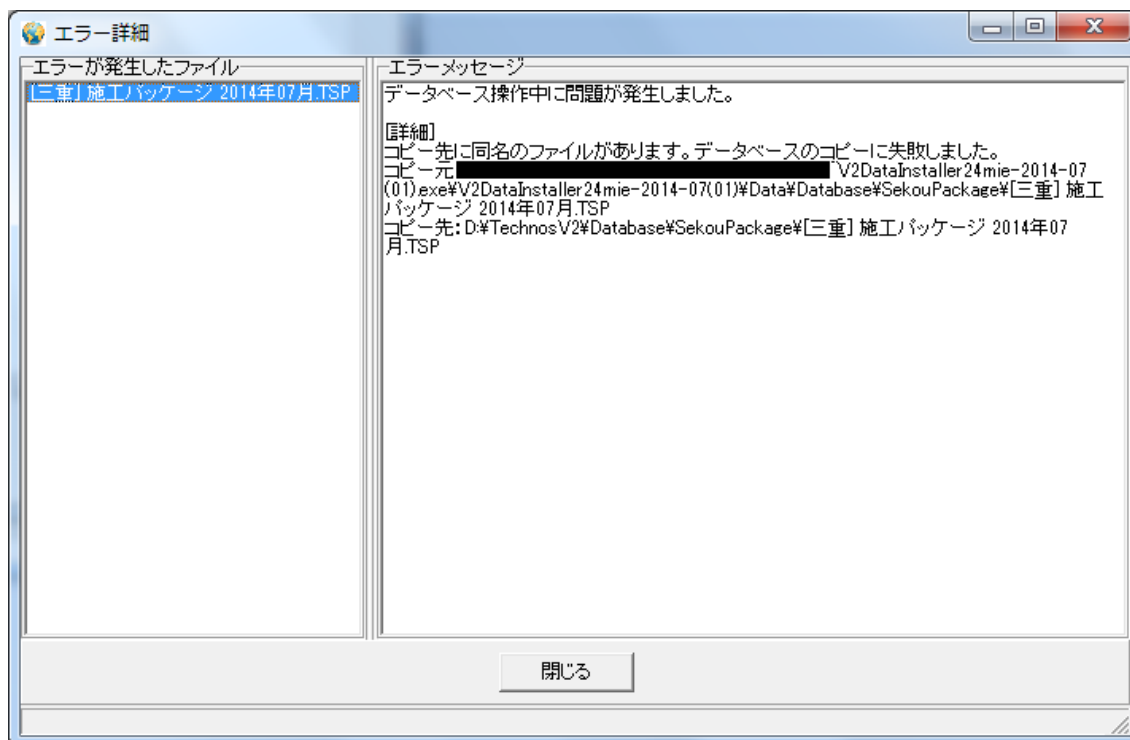
再度、自動インストールが始まります。

※再インストールを行ってもインストールに失敗する場合は、弊社までご連絡ください。



「エラー詳細」をクリックすると、以下の画面が表示されます。

画面左側でファイル名をクリックすると、そのファイルで発生したエラー内容が画面右側に表示され、エラー内容を確認することができます。



※上の画面は三重県 2014 年 07 月(01)データ更新キットで、施工パッケージデータベースのインストールに失敗した場合

データ更新キット自動更新通知ツール

著作者 — 株式会社テクノ

発行者 — 株式会社テクノ

発行日 — 2014年07月31日 第4版